



### 朝市CMダイジェスト

みなさんに一足お先に「朝市CM」をご紹介します。



楽しい歌が聞こえてきたぞ！



自然にカラダが動きます



みんな来い来い朝市へ！



みんなで踊れば楽しいっばい



五城目朝市マルみつつ！



#### CMソング

### ゴーゴーごじょうめ

ゴー！ゴー！ゴー！五城目朝市  
 ゴー！ゴー！ゴー！0・2・5・7  
 ゴー！ゴー！ゴー！レッツゴー 朝市  
 ゴー！ゴー！ゴー！朝市こいこい！  
 ゴー！ゴー！ゴー！ラプリー 五城目  
 ゴー！ゴー！ゴー！五城目 ペイパー！

#### みんなの企画書は？

**7月23日** 第二回目の制作会議開催。一人ひとりがCMの企画を発表しました。その企画内容を一部紹介します。  
 ・特徴的な歌を流す

とを三十秒でPRするCMを募集。出品作品を審査し、大賞を決定する。大賞を獲得した市町村のCMは秋田朝日放送で年間三百六十六本放映される。参加するだけでも最低十本は放送される予定。  
 作ったCMが最低でも十本は放送されると聞き、スタッフのみなさんは大喜び。  
 説明終了後は制作グループ名を「プロジェクトG」に、グループの代表を渡辺さんにするのを決め、次回の会議までスタッフそれぞれがCM企画書を作ってくることとなりました。



このCM案が採用されました

楽しい企画ばかりでしたが、スタッフの表情は真剣。どの企画も素晴らしいが、三十秒のCMにするにはイメージがわからないということで、次回まで詳しいシナリオを作つて

歌の題名「ゴーゴーごじょうめ」  
 朝市をPRする。  
 五城目のトメさんをつかう。  
 五城目を自慢してもらおう。  
 馬場目川にかかる橋をテーマにして周辺を紹介する。  
 キャッチフレーズをつくる。  
 歴史をおりませて宣伝する。

#### 歌を使って宣伝しよう

**7月29日** 第三回目の制作会議を開催。  
 会議が始まると、前回発表された歌「ゴーゴーごじょうめ」を使いたいという意見が続出。詩の内容を少し変更し、CM主題歌とすることを決定しました。  
 映像については「出演者百人が朝市で歌にあわせて踊る」という案が出され、広報九月号で出演者を募集することにしました。

**8月2日** 五城目信用金庫前でテスト撮影を行いました。

栗山さんがカメラマンを務め、佐川、猿田、工藤、斎藤、柴田が出演。朝市のお客さんに注目されながらも、歌「ゴーゴーごじょうめ」にあ

わせて真剣に腰を振り、テスト撮影を終了しました。



テスト撮影の様子（朝市通り）

**8月7日** 第四回目の制作会議を開催。八月二日に撮影したテスト映像を見てみま

した。四人の踊りに大きな笑いが出ましたが、出来は良くこれをわが町のCMのシナリオにすることを決定しました。また、歌「ゴーゴーごじょうめ」は、バンドに演奏してもいい、歌はスタッフ全員で歌うことにしました。

**8月21日** 第五回目の制作会議を開催。バンドの曲が三パターン完成したので、テスト映像に曲をかさね、どの曲にするかを選びました。どれも素晴らしい出来で、選ぶまで



2003年4月、五城目町役場に一通の手紙が届いた。「あきたふるさと手作りCM大賞実施のお知らせと出品のお願い」すべてはこの一通からはじまった…

## 五城目朝市のコマーシャルを制作 「あきたふるさと手作りCM大賞」に出品

当時総務課長であった畑澤は企画財政担当の斎藤に言った。「六月にこの企画の説明会がある。参加してくれ。簡単ではないが、作る方向で検討してくれ」

斎藤は悩んだ。五城目をどう宣伝し、どうやってCMを作るのか。そして思った。「ひとりで作っても良いものは出来ない。みんなで作ればきつと良いCMが出来る」

斎藤は広報でCM制作ボランティアへの参加を呼びかけた。

その呼びかけに、町内から十一人の男が名乗りをあげた。

印刷業の渡辺。農業の佐川。建設業の伊藤。ヒデオ制作会社の栗山。会社経営の舘岡。被服販売業の村上。石油販売業の荒川。役場の猿田、門間、工藤、柴田。

七月十六日、総勢十二人の手作りCM制作スタッフが町民センターに集まり、そしてグループを結成した。

そのグループの名は「プロジェクトG」であった。

#### まずは説明会を開催

**7月16日** 第一回目の制作会議を開催。コンテストの説明が行われました。

県内六十九市町村にふるさ



五百年の伝統を誇る  
五城目朝市

五城目「市」は、明応四年（一九五五年）ころ、馬場目の地頭安藤季宗が、家臣の斎藤弥七郎に命じて「市神」と書いた八角柱を馬場目の町村に立て、そこに市を開いたのが始まりと伝えられている。

その後、藤原内記秀盛が五十目（五城目）に砂沢城を構え、新たな地頭として支配すると、町村の市は五十目の砂沢城下に移された。寛文四年（一六六四年）には、月六回、二七の付く日に開催することが藩から許可され、五十目市は盛大な定期市に育って行く。

明治・大正と時代が変わっても、市はこれまでのように開かれていたが、戦況が厳しくなり、昭和一九年に自然消滅。しかし戦後に復活し、昭和二五年には出店者でつくる「五城目町定市場組合」が結成された。

昭和三〇年、「市は月十二回、〇・二・五・七の付く日に開催する」などを規定した「五城目町定市場設置条例」が定められ、五城目朝市は五百年の歴史を受け継ぎ、今も下町通りで開催されている。

※市：多くの人が集まって物を売買する場所

（参考）小野一二「五城目朝市・五百年」



GoつくんTシャツを着て審査会に参加した6人

このたびのあきたふるさと手作りCM大賞には、県内から放送されます。

このたびのあきたふるさと手作りCM大賞には、県内から放送されます。

その後も七町村のCMが紹介され、午後二時、全ての市町村の紹介が終了。

審査員が別室に向かい、結果を審議。午後二時二十五分、ついに審査結果が発表されます。会場は静まりかえり、緊張感いっぱい。審査員から渡された封筒をもつ八波さんが、じっくりと中身を確認し、その結果を伝えます。

### 五城館でいっしょに見ませんか？

プロジェクトGでは、あきたふるさと手作りCM大賞の放送を五城館で見る「みんなであきたふるさと手作りCM大賞を見る会」を開催します。会場では、CM撮影の様なども放映する予定です。CMに出演された方や、興味のある方はぜひご来場ください。

■日時 12月9日(火) 午後6時30分から  
■場所 五城館(1Fホール)



CM大賞審査会に参加したみなさん 秋田朝日放送内スタジオ

## 乞うご期待!! あきたふるさと手作りCM大賞 秋田朝日放送(AAB) 12月9日(火) 午後7時から

司会 八波一起 千田まゆこ 伊藤里奈  
審査員 石川好(秋田公立美術短大校長) あゆかわのぼる(作家) 倉田よしみ(漫画家) 小松ひとみ(写真家)

### 緊張の審査会

午前九時三十分、撮影開始。午前十一時撮影終了。ご協力くださったみなさん、本当にありがとうございました。

十二市町村がCMを出品。わが町も朝市CM「ゴーゴーこじょうめ」を出品しました。「審査会では制作者がCMの説明をする」ということで「プロジェクトG」の六人が参加。会場控え室には各市町村のCM制作者約五十人が集まり、審査番組の撮影を今か今かと待っていました。

午前十時十分、番組ディレクターが撮影の内容を説明。午前十時四十分、本番撮影の準備のためにリハーサル撮影を開始。緊張感が徐々に高まってきました。

9月7日撮影当日 集合場所の「高性寺」には出演希望者が続々と集合。その人数は約百五十人。はじめに、出演者のみなさんに「ゴーゴーこじょうめ」を聞いていただき、その後、館岡陽子さんの指導のもと、踊りを覚えていただきました。

### 150人のCM撮影

9月5日 録音した歌とテスト映像を重ねた仮CMの試写を行いました。素晴らしい出来でスタッフみんな大満足。あとは撮影当日晴れることと、参加者百人が集まることを祈るばかり。

8月26日 広域五城目体育館第二体育室で歌を録音。館岡さんが主になって歌い、残りのスタッフは、少し離れたところから歌う形で録音。こうして歌は完成しましたが、踊りが未完成で、振り付けを五城目舞夢明人代表の館岡陽子さんにお願しました。

にかなりの時間を要しましたが、議論を重ねた結果、一曲を決定。次回、この曲にあわせて歌を録音することとしました。また、本番の撮影は九月七日に行うことを決定しました。



### プロジェクトG代表 渡辺信彦さん

■わたなべ・のぶひこ ■印刷業

「まさか自分が手作りCMプロジェクトの代表になるとは思いませんでした」と笑顔で話す渡辺信彦さんは、湖東印刷所に勤務して八年目の三十歳。幼い頃から絵を描くことが好きで、家中に落書きをして、よく両親にしかられていたと言います。「そのおかげかわかりませんが絵はとも得意でした」

高校卒業後は、イラストレーターを目指し、東京のデザイン学校に入学。二年目には二科展に出品し、みごとイラストレーション部門奨励賞を受賞しましたが、「恥ずかしながら当時は二科展をよく知らなかったんで、軽い気持ちで出展したんです。後になって受賞の重さを知りました」と少し照れながら話します。

### 家庭と仕事を糧に 地域を盛り上げていきたい

忙しい日々を過ごしながらも、渡辺さんはさまざまな活動にも積極的に参加。商工会青年部や青年会議所、また、ボーイスカウトのリーダーとしても活動されてきました。「五城目から離れていたせいか、この町で暮らしていくことに少し不安を感じていました。地域活動に参加し、この地域を盛り上げていきたいと思っています」と語ります。

想像力豊かで、人望も厚く、今後の活動が期待される渡辺さん。「みなさんご協力ありがとうございました。ぜひ十二月九日に放送される番組を見てください」と最後に語りかけました。

「同僚と約二年の月日をかけて進めました。徹夜続きで苦労はしましたが、コスト削減と作業効率のアップ、また品質向上にもつながりました」と話します。

「まずは家庭を大切に、しっかりと仕事をして行きたいと思っています。そして、それらを糧に、地域活動に参加し、この地域を盛り上げていきたいと思っています」と語りかけました。

「戻ることを選択したと言います。戻った当時の会社は自分が学んできたことから十年以上遅れている状況でした」

「たっさんの方に協力をいただき、約百五十人の方に出演いただいた撮影でしたから、かなり大きなプレッシャーを感じていました。撮影が終了したときはホッとしました」

「同僚と約二年の月日をかけて進めました。徹夜続きで苦労はしましたが、コスト削減と作業効率のアップ、また品質向上にもつながりました」と話します。

「今回のCM制作プロジェクトも、ぜひ参加したいと思っていました」と話します。

ら話します。

デザイン学校卒業後、日本に唯一の印刷学校に入学、デザインと印刷技術の研究に没頭し、卒業後は、東京のデザイン会社への就職も内定していましたが、父であり湖東印刷所社長の誠一さんの呼びかけで美家に戻ることを決意したと言います。

「戻った当時の会社は自分が学んできたことから十年以上遅れている状況でした」

「同僚と約二年の月日をかけて進めました。徹夜続きで苦労はしましたが、コスト削減と作業効率のアップ、また品質向上にもつながりました」と話します。

「今回のCM制作プロジェクトも、ぜひ参加したいと思っていました」と話します。

「戻ることを選択したと言います。戻った当時の会社は自分が学んできたことから十年以上遅れている状況でした」

「同僚と約二年の月日をかけて進めました。徹夜続きで苦労はしましたが、コスト削減と作業効率のアップ、また品質向上にもつながりました」と話します。

「今回のCM制作プロジェクトも、ぜひ参加したいと思っていました」と話します。

「戻ることを選択したと言います。戻った当時の会社は自分が学んできたことから十年以上遅れている状況でした」

「同僚と約二年の月日をかけて進めました。徹夜続きで苦労はしましたが、コスト削減と作業効率のアップ、また品質向上にもつながりました」と話します。

「今回のCM制作プロジェクトも、ぜひ参加したいと思っていました」と話します。

「戻ることを選択したと言います。戻った当時の会社は自分が学んできたことから十年以上遅れている状況でした」

「同僚と約二年の月日をかけて進めました。徹夜続きで苦労はしましたが、コスト削減と作業効率のアップ、また品質向上にもつながりました」と話します。



# マラソン愛好者とボランティアのみなさんに支えられて10年 みんなの力・夢・感動・情熱が集まる 五城目朝市500年記念マラソン大会

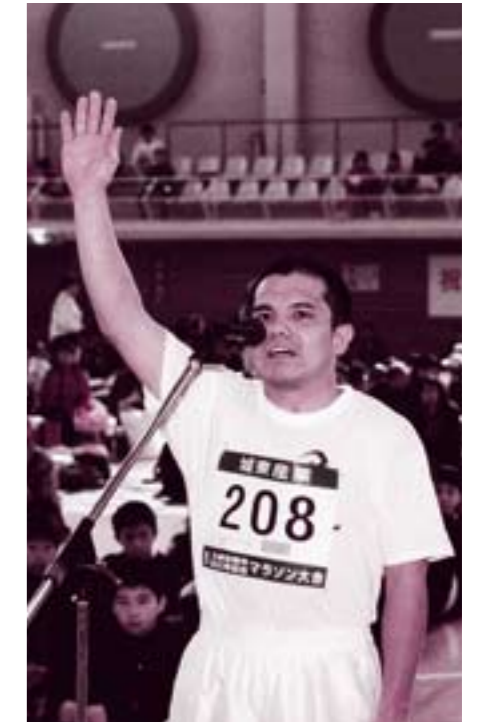
明成四年（一四九五年）頃、馬場目の地頭安藤季宗が、家臣の齋藤弥七郎に馬場目の町村に市を開かせたことから始まったと伝えられる五城目朝市。

この五城目朝市が開催五〇〇年を迎えたことから、朝市を全国にPRしようと始まった「朝市五〇〇年記念マラソン大会」が、今年で十回目の開催を迎えました。

十月二十六日に開催された記念すべき第十回大会には、全国から八百八十二人が参加。午前九時に行われた開会式では、佐藤町長が「走ることを愛して止まないみなさんに支えられ、こうして十回目の大会を迎えることができたことを感謝します。日頃の練習の成果を発揮しつつ、五城目の歴史と自然を楽しみながら朝市発祥の地を走ってください」と歓迎のあいさつを述べ、姉妹都市千代田区から参加された小川和良さん（三十五歳・千代田陸協）が力強い選手宣誓を行いました。

十回大会を祝うかのような快晴のもと、競技は午前十時、小学四年生以下二キロの部のみなさんを先頭にスタート。ランナーたちは秋色に彩られた馬川・馬場目地区を元気に走り抜け、次々にゴールして完走証を手に入れました。

競技終了後は体育館内で大抽選会が行われました。今回は記念の十回大会ということで、五城目の特産品を詰め合わせた朝市バックや五城目の職人が作りあげた木工品、五城目の温泉宿泊券など例年より豪華な賞品がそろえられ、当選番号が読み上げられるたびに会場からは大きな歓声があがっていました。



## 第10回大会 上位の記録（敬称略）

順位 氏名（所属・タイム）

### ▶ 2km（小学4年生以下 男）

- ①大黒 文人（比内町・7分48秒）
- ②石野 寛和（泉小・8分01秒）
- ③高橋 晃平（綴子小・8分05秒）

### ▶ 2km（小学4年生以下 女）

- ①菊池 眞子（二ツ井小・8分04秒）
- ②佐々木杏菜（上川大内小・8分15秒）
- ③前田 章賀（蔵館小・8分35秒）

### ▶ 3km（小学5・6年生 男）

- ①佐々木 涉（扇田小・10分53秒）
- ②後藤 秀至（蔵館小・10分57秒）
- ③畠山 一樹（釈迦内小・11分09秒）

### ▶ 3km（小学5・6年生 女）

- ①草皆 早希（馬場目小・12分03秒）
- ②宮城 春菜（馬場目小・12分10秒）
- ③越高 悠（馬場目小・12分10秒）

### ▶ 3km（中学1～3年生 女）

- ①佐々木 梢（御野場中・10分59秒）

- ②原田 美桜（羽後中・11分33秒）
- ③高橋 舞（鷹巣中・11分40秒）

### ▶ 5km（中学1～3年生 男）

- ①小林 駿祐（仙南中・16分17秒）
- ②山田 竜世（仙南中・17分44秒）
- ③藤田 翔（土崎中・17分51秒）

### ▶ 5km（16～39歳 男）

- ①佐藤 巧（仁井田陸友会・15分39秒）
- ②盛 直人（スポカルイン黒石・16分20秒）
- ③櫻庭 忍（黒石市・16分25秒）

### ▶ 5km（16～39歳 女）

- ①大越 征子（天王町・22分49秒）
- ②佐藤 美和（秋田北高・25分07秒）
- ③佐々木友希子（比内町・25分15秒）

### ▶ 5km（40～59歳 男）

- ①福井 辰實（三沢クラブ・16分25秒）
- ②細井 浩二（丸海水産㈱・17分40秒）
- ③乙供 功（東北町・17分42秒）

### ▶ 5km（40～59歳 女）

- ①富樫 良子（秋田市・22分07秒）
- ②保坂 玲子（五城目町・22分59秒）
- ③佐々木章子（秋田市・23分16秒）

### ▶ 5km（60歳以上 男）

- ①今野 久夫（秋田県走友会・18分45秒）
- ②高橋 耕二（本荘走友の会・19分01秒）
- ③立石 義弘（大館走友会・20分31秒）

### ▶ 5km（60歳以上 女）

- ①中村 直子（青森市・28分10秒）
- ②長谷部洋子（秋田市・28分52秒）
- ③柴田美保子（秋田市・29分39秒）

### ▶ 10km（30歳未満 男）

- ①藤原 敏（羽後町役場・31分52秒）
- ②原 和也（大館市・31分59秒）
- ③草皆 英弥（山本組合総合病院・37分17秒）

### ▶ 10km（30歳未満 女）

- ①長沼 未咲（秋田北高・41分08秒）
- ②五十嵐奏美（秋田北高・41分23秒）
- ③進藤 由衣（秋田北高・42分54秒）

### ▶ 10km（30～39歳 男）

- ①佐々木豊見（秋田自衛隊・33分33秒）

- ②浪岡 幸宏（仁井田陸友会・33分43秒）
- ③中嶋 裕（阿仁町陸協・34分32秒）

### ▶ 10km（30～39歳 女）

- ①小笠原美智子（秋田市・38分24秒）
- ②富樫留美子（協和オイル・43分52秒）
- ③五十嵐由美子（秋田一ツ森RC・46分46秒）

### ▶ 10km（40～49歳 男）

- ①菅原 喬（秋田LSDクラブ・34分46秒）
- ②石岡 尊広（青森市・34分52秒）
- ③佐々木 満（天王町・36分04秒）

### ▶ 10km（40～49歳 女）

- ①倉田美貴子（秋田市・45分09秒）
- ②昆 千秋（北上市・46分24秒）
- ③松井 若子（雄和町・46分49秒）

### ▶ 10km（50～59歳 男）

- ①佐藤 昭宏（秋田LSDクラブ・35分05秒）
- ②笹村 茂（秋田一ツ森RC・35分18秒）
- ③佐々木和男（レストランきの字・35分47秒）

### ▶ 10km（50～59歳 女）

- ①吉田 松江（青森市・41分55秒）
- ②高橋 孝子（秋田市・47分45秒）
- ③小松 佑子（本荘市・50分40秒）

### ▶ 10km（60歳以上 男）

- ①大塚 順一（能代市・38分48秒）
- ②岡 卓夫（能代風の松原RC・39分01秒）
- ③渡邊 庸（大館走友会・40分27秒）

### ▶ 10km（60歳以上 女）

- ①佐々木マサ子（青森市・49分34秒）
- ②折野 幸子（秋田市・54分57秒）
- ③田中 初枝（青森合浦走ろう会・59分10秒）

### ▶ 20km（30歳未満 男）

- ①堀井 健康（秋田自衛隊・1時間09分31秒）
- ②山内 悠介（㈱TMC・1時間18分00秒）
- ③佐々木康人（寄ナベ駅伝クラブ・1時間30分18秒）

### ▶ 20km（30歳未満 女）

- ①藤井奈緒子（秋田市・1時間49分07秒）
- ②工藤 里香（花邑流いちや会・2時間04分10秒）

### ▶ 20km（30～39歳 男）

- ①村田 一則

- （青森地方気象台・1時間13分03秒）

- ②菊地 智（小玉醸造㈱・1時間13分55秒）

- ③畠山 孝直（八郎瀨町役場・1時間14分36秒）

### ▶ 20km（40～49歳 男）

- ①岩尾 重博（鹿角ランナース・1時間15分04秒）
- ②大内 重行（SUNBURN・1時間15分19秒）
- ③千馬 誠悦（中通総合病院・1時間16分30秒）

### ▶ 20km（40～49歳 女）

- ①伊藤ゆかり（本荘市・1時間33分24秒）
- ②佐藤勢津子（秋田LSDクラブ・1時間33分46秒）
- ③伊藤 都（秋田市・1時間39分51秒）

### ▶ 20km（50歳以上 男）

- ①花岡 正美（碓ヶ関体協・1時間14分56秒）
- ②尾留川義男（ゆっくり走ろう会・1時間18分08秒）
- ③小原 忠夫（秋田一ツ森RC・1時間20分29秒）

# まちの話だ い

## 第43回衆議院議員総選挙 結果



### 町の投票率は68.23% 前回は2.86%下回る

第四十三回衆議院議員総選挙は、十一月九日、投票、即日開票されました。町内十八か所の投票所で午前七時から一斉に投票が始まり、午後七時までの投票が終了した後、役場正庁で開票が行われました。

本町の投票率は六八・二三（小選挙区・比例代表）で、前回、平成十二年六月に行われた同選挙の七一・〇九を二・八六下回る結果となりました。

今回の選挙から本町は秋田二区となりましたが、開票の結果、秋田二区では野呂田芳成さんが小選挙区で当選し、山本喜代宏さんが東北比例で復活当選しました。

なお、衆院選と同時に行われた最高裁判所裁判官国民審査は、九人の裁判官全員が信任されました。

### 衆議院小選挙区選出議員選挙開票結果

当落	候補者名	届出政党	町での得票数	郡 計	選挙区計
当	のろた芳成	自由民主党	2,857票	18,894票	109,296票
	佐々木重人	民主党	3,716票	14,043票	55,969票
当(比例)	山本きよひろ	社会民主党	229票	1,992票	27,624票
	あかし喜進	日本共産党	165票	1,645票	10,838票
	計		6,967票	36,574票	203,727票

- ▶投票率68.23% (男70.31%・女66.43%)
- ▶当日有権者数10,491人 (男4,864人・女5,627人)
- ▶投票者数7,158人 (男3,420人・女3,738人)
- ▶有効投票数6,967票▶無効投票数190票▶不受理1票

### 衆議院比例代表選出議員選挙開票結果

政党名	町での得票数	郡 計	県 計
自由民主党	2,640票	22,957票	249,242票
民主党	2,557票	11,933票	196,989票
公明党	834票	5,902票	71,555票
社会民主党	306票	1,939票	44,155票
日本共産党	293票	2,022票	43,382票
計	6,630票	44,753票	605,323票

- ▶投票率68.23% (男70.32%・女66.42%)
- ▶当日有権者数10,494人 (男4,865人・女5,629人)
- ▶投票者数7,160人 (男3,421人・女3,739人)
- ▶有効投票数6,630票▶無効投票数529票▶不受理1票

### 投票区別有権者数と投票状況

	当日の有権者数 (人)		投票率 (%)			
	男	女	男	女	計	
五城目第1	937	431	506	66.92	66.59	67.19
五城目第2	963	457	506	66.67	68.71	64.82
五城目第3	744	347	397	67.34	69.45	65.49
五城目第4	769	361	408	61.90	64.27	59.80
五城目第5	767	350	417	65.45	68.29	63.07
五城目第6	1,166	519	647	62.61	66.47	59.51
馬場目第1	490	218	272	69.39	72.02	67.28
馬場目第2	422	202	220	68.25	70.79	65.91
馬場目第3	148	76	72	88.51	85.53	91.67
馬場目第4	133	58	75	82.71	89.66	77.33
富津内第1	348	163	185	76.15	74.85	77.30
富津内第2	570	263	307	71.05	71.86	70.36
富津内第3	379	176	203	70.71	75.00	67.00
内川第1	389	178	211	77.12	79.21	75.36
内川第2	276	127	149	81.88	81.89	81.88
大川第1	880	418	462	68.52	71.29	66.02
大川第2	433	203	230	76.91	79.80	74.35
森山	677	317	360	60.71	62.15	59.44
合計	10,491	4,864	5,627	68.23	70.31	66.43

### 秋の味覚満載 朝市きのこまつりが 開催されました

十月二十五日、朝市通りで秋の朝市きのこまつりが開催されました。

こども天翔太鼓の威勢のよい演奏で幕を開けたまつりでは、マイタケやナメコなどのきのこ、ヤマイモ、リンゴなど、旬の野菜や果物が店先に並べられ、なめこ汁や五城目名物だまご鍋、桶そばなどの販売もあり、朝市通りは町内外からのたくさんのお客さんでおいに賑わいました。



### 五城目小3年生 馬場目小6年生が 五城目朝市で販売体験

十月二十二日、五城目小三年生が五城目朝市で「わくわく市場」を開店しました。販売前からコーマーシャルやポスター、チラシなどを作って宣伝した効果もあり、お店の前にはお客さんがいっぱい。春から真心を込めて作ったダイコンやサツマイモは、開店と同時に一気に売り切れていました。

十一月二十日には、馬場目小六年生が同じくお店を開店。こちらは春から育てたジャガイモと校庭で拾い集めたギンナン、手作りアクセサリー、バッグ、紙細工などを販売しました。

販売体験を終えた両校の子どもたちは、「難しいけど売れるととてもうれしい」と感想を話していました。



### 五城目の職人技がキラリと光る 職人物産展開催

十月二十四日から二十六日までの三日間、ジャスコ五城目店で「五城目職人物産展」が開かれました。物産展では五城目の職人の技術が光る家具や刃物、革細工、お菓子などが販売されたほか、秋山光男さんの似顔絵コーナーも設置され、大勢の買い物客で賑わいました。



### 五一中1年生が職場訪問

十月二十八日、五一中一年生が、町内企業の職場訪問を行いました。この職場訪問は、町で働いている人々の姿を学び、自分の将来を考えるきっかけをつかむことを目的に行われたものです。

今回、五城目町役場を訪問先に選んだのは、畠山義樹さん、渡部駿介さん、畠山康平さん、齋藤匠さん、伊藤貴史さん、一関駿さんの六人。

「広報は何部発行してますか」や「仕事で大変なことは何ですか」などの質問を行い、それをもとに広報作りについて挑戦した六人は、パソコンを使って「広報五一中」を作り上げ、広報づくりを体験しました。



# 叙勲・褒章

このほど危険業務従事者叙勲と秋の褒章受章者が発表され、消防功労者として当町の佐藤良蔵さん（館町）と工藤鐵雄さん（浅見内四区）が瑞宝単光章を受章されました。

## 瑞宝単光章



佐藤良蔵さん（館町）

佐藤さんは昭和20年に五城目町警防団に入団。昭和28年から町消防士として勤められ、町消防司令、町消防署長を務められるなど31年にわたり消防の発展向上に尽くされました。

昭和55年には消防庁長官より功労章、昭和57年には日本消防協会より功績章が贈られています。

## 瑞宝単光章



工藤鐵雄さん（浅見内4区）

工藤さんは昭和28年に五城目町消防団に入団し、昭和53年には町消防団分団長、平成2年からは町消防団副団長を務められ、44年にわたり火災予防思想の普及徹底などに尽くされました。

昭和60年には消防庁長官より功労章、平成4年には日本消防協会より功績章が贈られています。



出動は12月1日から  
五城目町消防署に最新機材を積載した  
高規格救急車が配備されました

- ▶全長5,740mm
- ▶全幅1,800mm
- ▶全高2,560mm
- ▶乗車定員7人
- ▶車両総重量3,095kg
- ▶総排気量3,378cc
- ▶最大出力180ps
- ▶最大トルク30.5kg・m
- ▶ガソリンV型6気筒
- ▶フルタイム4WD



傷病者の心電図や血圧、脈拍、体温等を診る心電図モニター。湖東総合病院急患室には、救急車内のモニターと衛星電話回線で接続された受信モニターが設置されていて、お医者さんは病院で救急車内の傷病者の状態を観察することができます。また、正しい動きをしなくなった心臓を、もとの動きにもどすための自動体外式除細動器も装備されています。

**秋** 田自動車道五城目八郎瀧インターチェンジが開通したことや、近年、救急救助業務が複雑多様化してきたことから、これらに対処するために、五城目町消防署に最新の機材を備えた高規格救急車が配備されました。この高規格救急車は、国家試験に合格した救急救命士が乗り、高度な救命処置ができる救急車で、心臓機能・呼吸機能が停止状態の人を助けるためのいろいろな道具が備えられています。このたび五城目町消防署に高規格救急車が配備されたことにより、今後は救命率の向上が期待されます。

## 高規格救急車を見てみよう

◀傷病者室内は、救急救命士が立ったまま処置ができるようにゆとりのある空間になっています。タンクは傷病者の負担を減らすために常に水平が保たれるようにつくられています。



## 救急講習を受けてみませんか

高規格救急車が配備され、より多くの人を助けられる可能性が高まりましたが、救急車が現場に着くまで、家族などそばにいる方が応急手当をしてくだされば、さらにその可能性は高まります。

五城目町消防署では人工呼吸や心臓マッサージなどの救急講習を随時受け付けています。希望される方はお気軽に五城目町消防署救急救助係（☎852・2028）にご連絡ください。



# まちの話だいい

## フラワーアレンジメントクラブのみなさんが 作品展示会を開催

創立して十一年目となるフラワーアレンジメントクラブが、十月二十四日から三日間、「きやどこの秋みづつけた」と題して作品展示会を開催しました。五城目二階で開かれた展示会には、クラブの皆さん十二人がそれぞれの作品を展示。南国に咲く真つ赤なアンセリウムを主材に、自由な発想できやどこの秋を見事に表現し、来場者を魅了していました。



## まなが教室を開催

広報まなごに「まなごうめ」のわらしだ連載中の大石清美さんが、十月二十五日、五城目二階で「まなが教室」を開催しました。これは、地域の子もたちに新たな発見をしてみたいと行われている「わらしだ体験」の一つとして開かれたもので、約二十人の小中学生が参加しました。教室では、大石さんの絵などに色を塗る体験が行われ、子どもたちは水彩絵の具や蛍

光ペンなどを使って思い思いにぬり絵を楽しみました。出来上がった絵はどれも見事なもので、大石さんは「常識にとられない素晴らしい色使いをする人も見えました。その感覚をこれからも大切にしたいです」と感想を述べていました。



## 米長永世棋聖が講演 第40回町教育振興大会

十月二十四日、「学び続ける心を求めて」をテーマに、教育振興大会が広域五城目体育館を会場に開催されました。

町内小中学校の先生など約二百人が参加した大会では、はじめに、町の教育の振興に努められた猿田和男さん、館岡悦子さん、石井幸男さん、館岡敦さん、宮腰友幸さんの五人に感謝状が贈られ、続いて小玉久男教育委員長が「教育の振興に積極的にご協力ください。ありがとうございます」と感謝申し上げます。今後子どもたちの学ぶ意欲を引き出し、



また、同大会四十回目を記念し、東京都教育委員会委員の米長永世棋聖を招き講演会が行われました。米長氏は自らの子育て体験を交えながら、親子の絆の大切さと笑いと謙虚さの重要性について語りました。

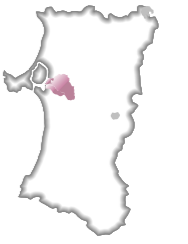
## がんばる五城目っこが大集合 五城目町青少年健全育成大会

青少年が明るく、たくましく、心豊かに育つようにと、十一月十五日、町民センターで町青少年健全育成大会が開催されました。

大会では、町内で活躍する「がんばる五城目っこ」の活動紹介と五城目小メロディクラブ二十九人による合唱が披露され、それぞれのグループの頑張りや集まった青少年と保護者約二百五十人から大きな拍手がおくられました。また、五城目警察署のなまはげNEWS隊によるクイズも行われました。



# 新町誕生をめざして3町長がスクラム 五城目町・八郎瀧町・井川町 合併協議会が設立されました



平成十四年三月に市町村合併調査研究チーム「ビジョン21プロジェクトチーム」、平成十五年四月に湖東三町合併懇談会、同八月には任意合併協議会が設立され、これまで市町村合併について様々な調査や話し合いが行われてきました。  
十月二十九日、五城目町・八郎瀧町・井川町のそれぞれの町議会で合併協議会設置案が可決され、これを受けて十月三十一日「五城目町・八郎瀧町・井川町（法定）合併協議会」が設立されました。



## 五城目町・八郎瀧町・井川町（法定）合併協議会設置調印式が十月三十一日、八郎瀧町農村環境改善センターで行われました。

調印式では、はじめに当町の石井助役がこれまでの経緯と協議会設置の趣旨を説明し、その後、佐藤五城目町長、土橋八郎瀧町長、齋藤井川町長が「設置協議書」に署名を行い、「五城目町・八郎瀧町・井川町合併協議会」が設立されました。

調印を終えた佐藤町長は「感無量の思いと同時に、いよいよ一番が始まるのだと、身の引き締まる思いです。克服しなければならぬ課題が多々あると思いますが、それを乗り越え、ひとつの実を結ぶように頑張ることで、よりよい町土の姿が描けるものと思っています。この合併を見事に達成するよう、今後も全精力をあげて努めていきます。ご指導ご鞭撻をお願いします」と述べました。

また、齋藤井川町長は「本音で議論をぶつけ合い、乗り越えていかなければ良い町は誕生しません。遠慮せず本音で議論をしていき



調印式で「設置協議書」に署名する3町長

土橋八郎瀧町長は「お互いに譲り合い、難儀して初めて尊い結果が生まれてくると思う。虚心坦懐、大らかな気持ちで心一つにして頑張りましょう」とそれぞれあいさつを述べました。  
今後はこの法定協議会で合併の方式や新町の名称、建設計画など、合併に関するありとあらゆることが公正に話し合われることとなります。

## 第一回合併協議会を開催（11月14日・五城目町役場）

### 合併の方式は「新設合併」

佐藤町長が協議会会長に就任  
町から六人の委員が選任されました

十一月十四日、五城目町役場二階正庁を会場に、第一回合併協議会が開催されました。  
協議会の会長には佐藤五城目町長が、副会長には土橋八郎瀧町長、齋藤井川町長がそれぞれ就任しました。また、各町から六人の協議会委員が選任され、当町から

は次の方が選任され委嘱状が交付されました。  
工藤卓美（町議会議長）  
草皆隆悦（町議会副議長）  
荒川正己（町議会議員）  
草皆茂樹（五城目森林組合長）  
館岡金男（町内会長）  
山平富子（町商工会理事）

第一回合併協議会では、七件の報告案件と九件の協議案件、その他の案件三件について話し合いが行われました。  
協議案件には、「合併の方式について」「合併の期日について」「新町の名称について」「新町の事務所の位置について」「財産の取扱いについて」などが提案され、合併の期日については、任意協議会でされた平成十七年三月までとする方針を尊重しつつ、社会状況などを検討しながら今後協議していくこととしました。

し、新町の名称の決定方法については、次回までに事務局が決定方法の案を出し、これを踏まえて話し合いを進めていくこととしました。

新町の事務所の位置については、幹事会・事務局が行政の効率化、サービス低下を招かないような組織機構案を作成し、引き続き協議を行っていくこととしました。

また、合併の方式については、任意協議会で確認していたとおり、新設合併とすることを確認

財産の取り扱いについては、正負の財産を新町に引き継ぐことを原則としながら、基金の在り方や税の滞納額の整理の仕方などを三町長で協議し、再度協議案件として提出することとしました。



教えて

## Goshima 法定協議会の基礎知識

### Q. 法定協議会ってなあに？

A. 法定協議会は、「地方自治法」などの法律で定められた話し合いの場所だよ！  
合併は、ボクたちの生活に大きな変化をもたらすかもしれない。だから、みんなで慎重に公正に話し合いを行うために、法律に基づいた法定協議会をつくるんだ。

### Q. だれが話し合いをしているの？

A. 五城目町・八郎瀧町・井川町の法定協議会には、それぞれの町から町長と6人の代表が出席しているよ。  
それに秋田地域振興局長にも参加してもらっているから、全員で22人が話し合いをしているよ。

### Q. 何を話し合っているの？

A. 新しい町の名前やいつ合併するか、新しい町はどんな町にするかなど、合併するかしないかも含めて合併に関する全てのことを話し合うよ

### Q. 話し合いがまとまったら？

A. 合併する方向で話し合いがまとまったら、それぞれの町の議会で、協議会の結果を話し合ってもらうんだ。全ての町の議会で合併賛成と決まると新しい町が誕生するんだよ。

### Q. 今はどんな状況かな？

A. 11月14日に行われた1回目の話し合いでは、五城目町・八郎瀧町・井川町の3つの町が合併して、新しく町をつくることをみんなで確認したんだ。  
それから、新しい町の名前の決め方やいつ合併するかなどについても話し合ったんだけど、もっと考えて結果を出そうということになったんだ。  
だから、これから2回目、3回目の協議会を開いて話し合いを行っていくはずだよ。



## 平成16年度 町内保育園入園のご案内

町内各保育園では、平成16年度の新入園児を募集します。  
保育園は家庭の都合で保育できないお子さんを対象にしています。入園申込書をよくお読みになり、手続きをしてください。

なお、現在入園しているお子さんが引き続き入園する場合も申込みが必要です。

- ▼入園申込書配付期間  
平成15年12月17日(水)～19日(金)
- ▼入園申込書配付場所  
各保育園と役場福祉保健課

- 五城目・内川・大川保育園
  - ・入園申込受付期間  
平成16年1月14日(水)～16日(金)
  - ・受付場所 役場町民談話室
  - 馬場目保育園
  - ・入園申込受付期間  
平成16年1月7日(水)～9日(金)
  - ・受付場所 馬場目保育園
- ※お問い合わせは、役場福祉保健課  
(☎852・5128)まで

## 町立五城目幼稚園 新入園児を募集します

平成16年度の五城目幼稚園新入園児を募集します。

五城目幼稚園では、小学校教育につながるような保育を心がけています。

- ▼入園資格
- ・3歳児 (平成12年4月2日～同13年4月1日生まれ)
- ・4歳児 (平成11年4月2日～同12年4月1日生まれ)
- ・5歳児 (平成10年4月2日～同11年4月1日生まれ)
- ・入園は五城目町に住民票のある方に限ります。(ただし、特別な事情がある場合はこの限りではありません)

- ▼入園申込書配付期間  
平成15年12月17日(水)～25日(木)  
(用紙は五城目幼稚園と町教育委員会に用意しています。)
- ▼申込書の受け付け  
平成16年1月15日(木)～27日(火)  
(入園申込書、園児の住民票、戸籍謄本(第三子以降の園児のみ)を町教育委員会または、五城目幼稚園に提出して下さい。)
- ※現在通園中の3・4歳児で、引き続き通園を希望される場合は、入園手続きの必要はありません。
- ※お問い合わせは、町教育委員会学校教育課 (☎852・5372)まで

## 特認校

### 通学区域外の方でも 杉沢小学校に入学できます

児童は町教育委員会で決めた「通学区内の学校」に入学することになっていますが、杉沢小学校の教育活動に賛同し、保護者の負担と責任で通学できれば、杉沢小学校に入学できる特認校制度があります。

町教育委員会では、特認校制度で杉沢小学校への入学を希望される方の相談を受け付けます。

- ▼期間  
1月5日(月)～1月20日(火)
- ▼相談会場  
町教育委員会学校教育課
- ※詳しくは、町教育委員会学校教育課 (☎852・5372)へお問い合わせください。

## すこやか子育て支援事業

戸籍上の第一子0歳児と第三子以降の子どもの保育園と幼稚園の保育料を免除します。

- ・申請書の受付  
保育園・幼稚園の入園申込み時に受け付けます。
- ・提出する書類  
免除申請書、戸籍謄本
- ※前年度申請されている方は必要ありません。
- ※お問い合わせは、役場福祉保健課 (☎852・5128) または、町教育委員会学校教育課 (☎852・5372)まで

### 知的障害者施設「天王つくし苑」が開設されます

知的障害者更生施設「南秋つくし苑」の分場として、平成16年4月1日に天王町に「天王つくし苑」が開設される予定です。両施設の利用を希望される方は平成16年2月27日(金)まで役場福祉保健課にお申し込みください。

※お問い合わせは  
役場福祉保健課 (☎852・5128)



杉沢小に来れば学校が大好きになるよ!

## ケアセンター五城目 お知らせカレンダー

※予防接種の日程を変更しました。お手数をおかけしますが接種前に日程を確認してからおかけください。  
ケアセンター五城目 (☎852・5180)

### 健診

**2日 1歳6か月児健診**  
対象 平成14年3月～5月生まれ  
受付 12時45分～13時15分  
場所 ケアセンター五城目

**9日 乳児健診**  
対象 平成15年2月、5月、8月生まれ  
受付 12時45分～13時15分  
場所 ケアセンター五城目

**18日 2歳児歯科健診**  
対象 平成13年5月15日～8月生まれ  
受付 12時45分～13時15分  
場所 ケアセンター五城目

### 19日 乳幼児健康相談

受付 平成14年11月生まれ 10時～10時30分  
平成15年6月生まれ 13時～13時30分  
場所 ケアセンター五城目

### その他

**4日 機能回復訓練**  
時間 13時～15時  
場所 ケアセンター五城目

**8日・22日 母子手帳交付・妊婦相談**  
受付 9時～15時  
場所 ケアセンター五城目

### 予防接種

**8日 ツベルクリン反応検査**  
対象 接種機会を逃した方  
受付 13時30分～14時  
場所 千葉内科医院

**10日・17日 BCG予防接種**  
対象 10日・接種機会を逃した方  
17日・平成15年4月～7月生まれ  
受付 13時30分～14時  
場所 千葉内科医院

**15日 ツベルクリン反応検査**  
対象 平成15年4月～7月生まれ  
受付 13時30分～14時  
場所 千葉内科医院



### 年金受給者のみなさん不審な電話にご用心



最近、年金を受給されている方に対して社会保険職員などを名乗り「年金の払い過ぎがあったので、指定の銀行口座に振り込みなさい。振り込まない場合は、次回から年金を停止する」などの電話や郵便を送るサギ事件が発生しています。

社会保険庁や社会保険事務所では、指定口座に現金の振り込み、現金の郵送を依頼したり手数料と称して現金を徴収することはありません。不審な電話などを受けたときは、すぐに五城目警察署 (☎852・4100)、または秋田社会保険事務所 (☎865・2379)にご連絡ください。



### 献血を行います

血液は医療に欠かせません。輸血用血液は、まだ人工的につくることができません。また、県内の輸血用血液はいつも不足している状態です。一人ひとりの血液が尊い命を支えます。

- ▶日時 12月8日(月)
- ▶場所 五城目高等学校 9時50分から 12時50分
- ・五城目町商工会 14時00分から 16時00分



# 表彰

今年の秋もたくさんの方が表彰されました

渡邊靖彦さんが  
県文化功労者(産業)に



十月三十一日、県文化功労者表彰式が行われ、産業功労者として秋田中央交通株式会社社長長の渡邊靖彦さん(小池町)が表彰されました。

柴田喜芳さんが  
日本食品衛生協会理事長表彰



十月二十三日、第四十三回食品衛生指導員全国大会が東京都中央区中央会館で開催され、お菓子のしばたを営む柴田喜芳さん(古川町)が日本食品衛生協会理事長表彰を受けられました。



草皆宏子さんが  
社会教育功労で文部科学大臣表彰



十一月十四日、東京都千代田区の東條会館で社会教育功労者表彰式が行われ、県生涯学習奨励員協議会監事の草皆宏子さん(帝釈寺)が、文部科学大臣表彰を受けられました。草皆さんは五城目町に生涯学習奨励員制度

県内女性で初受賞  
山平富子さんが薬事功労で  
厚生労働大臣表彰



十月二十二日、東京の厚生労働省講堂で薬事功労者表彰式が行われ、ヤマヒラ薬店を営む山平富子さん(新町)が、厚生労働大臣表彰を受けられました。山平さんは秋田北高校を卒業後、家

児玉恵子さんが  
統計功労で県知事表彰



十一月十二日、秋田県庁で統計功労者表彰式が行われ、児玉恵子さん(中川原)が県知事表彰を受けられました。

第4回「家庭の風景」  
三行詩と写真大募集 コンテスト

文部科学大臣賞 佐々木亜利紗さん  
厚生労働大臣賞 嵯峨千菜実さん

平成15年度環境標語コンクール  
最優秀賞 猿田 翔さん(五城目小)  
優秀賞 松橋 元希さん(内川小)  
佳作 伊藤 宏子さん(馬場目小)  
児玉 瑞歩さん(大川小)  
澤田石里菜さん(内川小)

## 第27回産業文化祭を開催 町の産業文化が集結

11月1日から3日までの3日間、第27回町産業文化祭が広域五城目体育館、町民センターを会場に開催されました。

産業文化祭では、農産物や商工業製品などの展示や文芸展や芸術展などが行われ、町発展の息吹が発表されました。

また、農産物や商工業製品の出品展示物の中から157点が各賞を受賞し、11月3日には、産業文化祭褒賞授与式で各部門代表11人と下賜受賞者13人が表彰されました。

### 主催者賞を受賞されたみなさんは次のとおりです(敬称略)

- |  |  |  |
|--|--|--|
| <b>主催者賞</b><br><b>優秀農業賞</b><br>嶋崎茂悦(下樋口)<br><b>農産の部</b><br>優秀賞 草皆やす子(帝釈寺) 草皆<br>ミチ子(帝釈寺) 舘岡小夜子(上<br>高崎) 一関精(久保) 本間吉金<br>(舘越) 佐藤孝子(小倉)<br>優良賞 小玉アキ(中村) 舘岡アチ<br>子(上高崎) 石井ヒロ(黒土) 小<br>玉力子(上高崎) 猿田ミチ(舘<br>岡)<br>奨励賞 大石孝子(下山内) 伊藤光<br>子(上山内) 千葉ミネ子(小倉)<br>舘岡敏雄(上高崎)<br><b>商工の部</b><br>優秀賞 佐藤信(川原町) 齊藤政作<br>(新畑町) 菅生雄之助(田町) 一<br>ノ関祐蔵(畑町) 小玉吉雄(高<br>崎)<br>優良賞 鷲谷隆(西磯ノ目) 齊藤政<br>作(新畑町) 菅生雄之助(田町)<br>一ノ関祐蔵(畑町)<br>奨励賞 関藤一子(高田) 大石浩信<br>(下山内) | <b>間伐コンクールの部</b><br>優秀賞 松橋寛一(小川口)<br>優良賞 金美智明(西磯ノ目) 児玉<br>茂(中村)<br>奨励賞 杉沢村山組合(杉沢)<br><b>生活工夫展の部</b><br>優秀賞 伊藤邦子(乙市)<br>優良賞 桜庭芳子(大川二区) 菅原<br>聖子(築地町)<br>アイデア賞 畑沢三子(湯ノ又三<br>区) 鳥井栄子(大川一区)<br>努力賞 山平富子(新町) 松橋勝子<br>(小川口)<br><b>うまい米づくりの部</b><br>優秀賞 加藤勝男(西野)<br>優良賞 千葉俊昭(下山内) 猿田修<br>市(上樋口)<br>奨励賞 伊藤賢蔵(町村) 大石賢之<br>助(下山内) 澤田石善昭(湯ノ又<br>二区) 八柳三郎(大川四区)<br><b>福祉展の部</b><br>優秀賞 広青苑(岩城町)<br>努力賞 本間タケノ(舘越) 佐々木<br>友子(長町)<br>アイデア賞 広青苑デイサービス<br>センター(岩城町) | <b>コスモスロード推進事業の部</b><br>優秀賞 上山内町内会<br>優良賞 谷地中町内会 落合町内会<br>下山内町内会<br><b>文芸作品展の部</b><br><b>《短歌》</b><br>入選一位 小籠正明(下樋口)<br>入選二位 佐藤榮子(谷地中)<br>入選三位 山平富子(新町)<br>佳作 細田ゆう子(畑町)<br>松橋テル(浅見内一区)<br>大宮一郎(浦横町)<br><b>《川柳》</b><br>入選一位 本間静江(舘町)<br>入選二位 三浦春水(畑町)<br>入選三位 佐藤榮子(谷地中)<br>佳作一位 細田陽炎(舘町)<br>佳作二位 佐々木敏子(希望ヶ丘)<br>佳作三位 松田ウタ子(八郎瀧町)<br><b>《俳句》</b><br>入選一位 石井貞(新畑町)<br>入選二位 大島つむぎ(長町)<br>佳作一位 細田ミナ(畑町)<br>佳作二位 近江安司(新畑町)<br>佳作三位 山平富子(新町) |
|--|--|--|



優秀農業賞  
嶋崎 茂悦(下樋口)



### 町長の主な予定(12月)

- 全国治水砂防促進大会(東京都)  
道路整備の促進を求める全国大会(東京都)
- 全国町村長大会(東京都)、郡町村会臨時協議会(東京都)
- 全国簡易水道協議会総会(東京都)
- 町ふるさとを語る同友会(五城目)
- コールもりやま25周年記念式典(町民センター)
- 五城目高校教育振興懇談会(ガーデン松竹)
- 単位老人クラブ会長研修会(小倉温泉)
- 県町村会建設商工委員会(秋田市)
- 五城目・琴丘・二ツ井間短絡道路整備期成同盟会(ガーデン松竹)
- 第3回合併協議会(八郎瀧町)
- 仕事納めの式(役場正庁)



**全県花だんコンクール  
小学校の部  
特別優秀賞 杉沢小学校**

佐々木優咲さん(6年生)  
杉沢小学校では、春に全校生徒14人でマリーゴールド、サルビア、ペコニア、ペチュニア、ダリア、コスモスなどの花を植えました。

花だんには赤や黄色、ピンクやオレンジの花がたくさん咲いて、とてもきれいでした。美しい花を咲かせる花だんは杉沢小学校の自慢です。

私が卒業しても、みんなできれいな花を植えていって欲しいです。

**平成15年度五城目町  
花いっぱい運動花だんコンクール**

- ▶一般団体の部
  - 最優秀賞 帝釈寺老人クラブ
  - 優秀賞 築地町福寿会、新畑町町内会、大川老人クラブ、西野松鶴会、岡本盛寿会
  - 優良賞 八田・長面老人クラブ、町村老人クラブ、下高崎老人クラブ、富田老人クラブ千寿会、浦横町老人クラブ
  - 努力賞 平ノ下老人クラブ、落合老人クラブ、富田町内会、脇乙老人クラブ、黒土老人クラブ、中村老人クラブ、岩野老人クラブ上下、今町老人クラブ松葉会、湯ノ又第二老人クラブ、谷地中老人クラブ、仲米長生クラブ、坊井地老人クラブ、寺庭老人クラブ、町村子供育成会
  - 奨励賞 小倉老人クラブ、門前老人クラブ、館越老人クラブ、紀久栄町老人クラブ、上高崎老人クラブ光明会、寺庭育成会
- ▶学校職場の部
  - 最優秀賞 馬場目川河川敷花だん
  - 優秀賞 広青苑、五城目小、杉沢小、五城目保育園
  - 優良賞 株式会社セコー、五城目幼稚園
  - 努力賞 森山荘、馬場目小、内川小、大川小、馬場目保育園
- ▶家庭花だんの部
  - 優良賞 宮田周晃さん(古川町)

**平成15年度  
全県花だんコンクール**

- ▶幼稚園・保育園の部
  - 努力賞 五城目保育園
- ▶小学校の部
  - 特別優秀賞 杉沢小(あすの秋田を創る協会会長賞)
  - 優良賞 内川小、五城目小
  - 努力賞 大川小
- ▶道路花だんの部
  - 優秀賞 帝釈寺老人クラブ、町村老人クラブ
  - 優良賞 館越老人クラブ、谷地中老人クラブ、上高崎老人クラブ光明会
  - 努力賞 杉沢老人クラブ朋寿美会、新畑町町内会
- ▶自治町内会の部
  - 優良賞 富田町内会
  - 努力賞 町村子供育成会
- ▶企業施設の部
  - 優秀賞 株式会社セコー
- ▶団体の部
  - 特別優秀賞 馬場目川河川敷花だん(秋田魁新報社賞)
  - 優秀賞 広青苑・西野松鶴会・大川老人クラブ・築地町福寿会
  - 優良賞 富田老人クラブ千寿会、今町老人クラブ松葉会、湯ノ又第二老人クラブ、黒土老人クラブ、八田・長面老人クラブ、下高崎老人クラブ、岩野老人クラブ上下、湯ノ又第一老人クラブ
  - 努力賞 平ノ下老人クラブ、寺庭老人クラブ、脇乙老人クラブ長生会
- ▶家庭の部
  - 優良賞 宮田周晃さん(古川町)

**花いっぱいのまちづくり**

「川柳」  
まつ白い絵皿に描く未来絵図  
花まるの数だけ咲いている笑顔  
夏がないままに味覚が先をこす  
てるてる坊主歌うと動く古時計  
赤蜻蛉舞ふ日舞はぬ日ありにけり  
零余子喰むこの椀溢る子沢山  
菩提寺に詣る石段枯葉ふむ

「俳句」  
捲り剥ぐ師走の暦尽きるころ  
遠く馬場岳雪積もり見ゆ  
主なき満天星この秋は  
いとど燃えたり亡き人恋うや  
県外ナンバー出入りあまたの「道の駅」  
ふるさと発信の場として賑わう  
泳ぐことは祈りのごとし生き延びて  
秋の金魚の一つ泳ぐは

「短歌」  
浅見内  
松橋正之助  
伊藤 義成  
大宮 一郎  
下樋口 小 正明

新町 大原美どり  
下山内 大石 一粹  
新町 一関 北柳  
新町 鍋谷 福枝  
樋口 猿田ひろ子  
今町 伊藤 みゑ  
町村 齊藤耕之助

**近畿五城目会**

栗山博司(五一中昭和三十八年卒)

昭和四十一年三月に五城目町を離れてから間もなく三十八年になるとうとしていた。この間、四年間を横浜で過ごしたが、残り三十四年間は広島県東部の福山市に住んでいる。広島と秋田は千二百キロほど離れている。瀬戸内海に面しているのだから、背後には中国山地が控えている。冬は寒さは五城目よりも激しく感じられる。また、夏は瀬戸の夕凧(風が全くない状態)で非常に蒸し暑く、慣れるまでが大変だった。

私が住んでいる福山市は、江戸時代初頭に福山城が築かれてから発展した城下町で、近くには林芙美子や大林信彦ゆかりの坂の町「尾道」がある。郊外には万葉集に出てくる名勝の浦や、草土千軒町遺跡、国宝明王院五重の塔などもある。尾道は「しまなみ海道」の本州側の出発点で寺院も多く、観光のメッカである。大林監督の出身地でもあって、尾道三部作や新尾道三部作の舞台となったところだ。歴史を学ぶうちに、福山市にも愛着がもてるようになったが、故郷五城目には今でも愛着と関心を持っている。

私は小学校時代に五城目町の歴史に興味を持ち、町史を読んだり、郷土史研究家の小野先生の話に熱中したことがあった。数年前、墓参りで帰省したとき、五城館で「五城目朝市五〇〇年」という本を見つけ何度



も読み返した。朝市や優美な姿で町をいつも見守る森山、人々の生活を支えている清流馬場目川。雀館公園の花見や神明社の祭りや市神さんの祭り、夏の早朝森山登山、人情豊かな町の人々のことは今でも鮮明に思い出される。

昨年、小学校時代の同級生と会い、近畿五城目会の存在を知った。今年には総会と秋のリクレーションに参加した。同級生がいたこともあり、すぐにうち解けて楽しい時間を過ごすことができた。同じ水を飲み、同じ空気を吸った仲間という連帯感に満ちた人々との語らひは、何物にも代えがたい財産であり、今後にも機会があることに参加し、五城目の話題を肴に飲み歌い踊って楽しみたいと思っている。

広報ごじょうめによると、八郎瀧町と井川町との合併を目指しているとか。合併したものがあっても、町だ町名が消えることがあっても、豊かな自然と人情とともに永久に不滅である。町のさらなる発展を祈念している。近畿五城目会、五城目町万歳。



**ルールを守って  
たのしい暮らし**  
五城目警察署

**年末は犯罪や事故に気をつけよう**

毎年、年末は凶悪事件や交通事故などが多発します。明るい新年を迎えられるよう、ルールとマナーを守って今年を締めくくりましょう。



◆12月11日(木)から20日(土)は「年末の交通安全県民総ぐるみ運動」

年末は、忘年会などでお酒を飲む機会も多くなり、飲酒運転による事故が起きたり、道路が凍結することでの交通事故が多発します。秋田県警察では12月11日から20日までの10日間、「年末の交通安全県民総ぐるみ運動」を行います。

- 高齢者の交通事故防止  
思いやりのある優しい運転で高齢者を交通事故から守りましょう。
- 飲酒運転の徹底追放
- スリップによる交通事故防止  
スリップしても大丈夫なように車間距離を十分にとりましょう。また、スピードを控えめに走りましょう。

◆12月は「飲酒運転徹底追放強調月間」

五城目町は飲酒運転追放競争で、現在県内69市町村中64位と下位低迷中です。

「ちょっと一杯」が悲惨な事故につながります。飲酒運転は絶対にやめましょう。また、運転する人には絶対お酒を勧めないようにしましょう。

**五城目町飲酒運転等発生件数**  
(平成15年10月末現在)

種類	件数
酒酔い運転	5件
酒気帯び運転	14件
飲酒運転等に伴う自傷事故	3件
飲酒運転等に伴う死亡事故	0件
合計	22件

(昨年同期20件)

◆身のまわり 二重ロックで締めくくり

事件や事故を未然に防ぐために、次のことに気をつけましょう。

- 空き巣を防ぐには、玄関のカギを二重ロックにする。夜は玄関などを明るくしましょう。
- 自転車・バイク盗難を防ぐには、「ワイヤーロック」「チェーンロック」の二重ロックをしましょう。
- 自動車盗難を防ぐには、必ずカギをかけましょう。車内に貴重品を置かないようにしましょう。

五城目警察署 ☎852-4100

## し尿のくみ取りはお早めに

問い合わせ先  
役場町民生課 (☎852-5112)

年末のし尿のくみ取りは、大変混み合います。くみ取りの申し込み締め切りが次のように決まりましたのでご協力ください。

- ▶申し込み締め切り日 12月15日(月)
- ▶申し込み先 五城目衛生舎 (☎852・3867、☎852・3440)・南秋衛生舎 (☎0120・54・2746、☎854・2746)

※今年12月27日(土)までくみ取りを行います。来年は1月5日(月)からくみ取りを始めます。ご注意ください。

## 上野の秋田県市町村東京会館が3月末で閉館します

問い合わせ先：秋田県市町村東京会館 (☎03-3831-0722)

「秋田県内に住む人々が安心して利用できる宿泊施設」として県内各市町村の協力で建設された「秋田県市町村東京会館」が、建物の老朽化などから平成16年3月末で閉館します。

平成16年3月末までは利用できますので、宿泊を希望される方は、同会館にお申し込みください。

▶ホームページアドレス  
<http://www.tokyo-kaikan.or.jp>

## 五城館などの観光施設が年末年始に休業します

問い合わせ  
町開発公社 (☎852-5392)

年末年始、五城館や赤倉山荘などの町内観光施設が休業します。

休業日

- 五城館・リバーサイド磯ノ目・赤倉山荘・恋地山荘 12月30日(火)から1月3日(土)まで
- 悠紀の国五城目 12月31日(水)から1月3日(土)まで

※1月5日(月)、五城館は通常営業します。ただし、6日(火)は休業します。

## 小さな手帳に豊富な情報「あきた県民手帳」を販売します

問い合わせ先  
役場総務課 (☎852-5342)

県内の主要統計や行事予定、各種施設の利用案内など、秋田の情報が満載の2004年版「あきた県民手帳」を販売します。

- ▶価格 500円(税込み)
- ▶販売場所 役場1階売店

## 屋内温水プールからのお知らせ

問い合わせ先  
屋内温水プール (☎852-4411)

12月21日(日)はクリスマス水泳大会のため一般の方はご利用できません。

12月27日(土)から1月5日(月)までは年末年始のため休館します。1月6日(火)より平常通り開館しますので、どうぞご利用ください。

## 基準地の標準価格を活用ください

問い合わせ先  
役場総務課 (☎852-5332)

県では、国土利用計画法に基づき、毎年7月1日に、基準地の標準価格を調査し、その結果を公表しています。このたびは本年度の町内関係分が公表されました。

この標準価格は、土地の自由な取り引きで通常成立すると認められる価格で、一般の土地取引価格の指標として広く活用されることが期待されています。

なお、国土利用計画法では、一定面積(①市街化区域は2,000平方メートル②市街化区域以外の都市計画区域は5,000平方メートル③都市計画区域以外は10,000平方メートル)以上の土地取引の契約をした場合、契約日から2週間以内に町長を経由して、知事にその理由や目的、取引価格などを届け出ることになっています。

▶基準地の標準価格

利用目的	所在	1平方メートルあたりの価格
住	東磯ノ目 2丁目5番2	20,600円
	字七倉 105番6外	21,800円
宅	富津内下山内 字奈良崎 47番11	12,400円
	大川大川字下 川原36番20	12,900円
商業地	字下夕町 229番	40,000円
林地 (立木を含まない)	内川湯ノ又 字小川口沢 67番	10坪あたりの価格 48,000円

## 公営住宅の入居者を募集中

問い合わせ先  
役場建設課 (☎852-5252)

▶申し込み資格

- ・月額所得20万円以下の方
- ・同居家族がいて住宅に困窮されている方 (広ヶ野団地)

▶住 宅 23号 (木造平屋建て

・築23年)

- ▶場 所 高崎字行内沢101-1
- ▶家賃月額 8,400円~13,900円
- ▶敷 金 家賃の3か月分
- ▶入居予定日 1月1日(元旦)

※募集期間は12月15日(月)まで。申込用紙は役場2階の建設課に準備しています。

## パソコン教室受講生を募集

問い合わせ先  
中央公民館 (☎852-4411)

今月は、「年賀状作成教室」を「フォトショップエレメント」という画像編集ソフトを使用し、少しでも高度なテクニックを使い年賀状を作ってみます。お気に入りの写真をご持参いただければ、写真入りの年賀状が簡単に作成できます。ぜひお申し込みください。

- 「年賀状作成教室」教室 (1コース5時間)
  - ▶平日夜間コース
    - ・12月16日(火)・17日(水) 18時10分~20時40分
    - ▶土日日中コース
      - ・12月13日(土) 9時30分~15時30分
      - ・12月14日(日) 9時30分~15時30分

※各コースとも定員は8人。町民センター2階の「パソコン教室」で開催します。12月8日(月)よりお申し込みを受け付けます。

※作成したデータはフロッピーディスクに保存して、お持ち帰りいただけます。

## 社会福祉協議会へ寄せられた善意

問い合わせ先  
町社会福祉協議会 (☎852-5192)

▶香典返しに代えて

- ・10月24日 3万円 小玉金五郎さん 恋 地 (亡き妻フキさん)
- ・10月27日 5万円 船木光彌さん 東磯ノ目 (亡き母セツさん)
- ・11月5日 3万円 伊藤太一さん 昭辰町 (亡き父勇さん)
- ・11月7日 3万円 勝田重信さん 雀 館 (亡き母せつさん)

## 森山荘に寄せられた善意

問い合わせ先  
養護老人ホーム森山荘 (☎852-3263)

- ・9月30日、10月21日 カレンダー、コースター、お手

- 玉、しおり、壁掛け、交流会 五城目小6年生
- ・10月6日 理容奉仕 小杉田啓一さん(今町)
- ・10月17日 おゆうぎ、交流会 五城目保育園
- ・10月23日 歌、民謡、踊り つむぎびばりの会8人、民謡・宮田紀義さん、尺八・金野金五郎さん、踊り・伊東信子さん
- ・10月24日 学習発表会 内川小1~3年生15人

## 低温・日照不足で農作物に大きな被害を受けた方へ

今年は低温・日照不足により農作物に大きな被害が発生し、来年の再生産に影響を与える状況となっています。

県流通経済課では、再生産に向けた被害農業者の意欲を支援するために、利子の一部を負担する「天災資金事業」と「平成15年冷害対策資金事業」を新たに設置しました。

- 天災資金
  - ▶融資対象者
    - ・主業農家(農業所得が総所得の過半を占める者)のうち減収量が30%以上かつ損失額が10%以上の者
  - ▶貸付利率 0.75%
  - ▶融資限度額 250万円または損失額の60%のいずれか低い額
- 平成15年冷害対策資金
  - ▶融資対象者
    - ・準主業農家(農外所得が主で、65歳未満の農業従事日数60日以上)の世帯員がいる農家)
  - ▶貸付利率 0.75%~1.5%
  - ▶融資限度額 200万円
- 農業経営維持安定資金
  - ▶融資対象者
    - ・農林水産業の所得が総所得の過半数または農業従事日数が総従事日数の過半を占める者
  - ▶貸付利率 0.75%~1.5%
  - ▶融資限度額 200万円

お問い合わせは役場農林課(☎852・5215)までお願いします

「茶粥の記」好評発売中

一六八〇円(税込み)

送付の徹底した効率化と最新のコンピュータ導入により実現した当社のシステムをぜひご利用下さい。まずは「E」を!!

IT革命

ボイラー・風呂釜・ストーブ販売修理

0120-14-3355

女の悩みを解消します

フジゲン

貧血 冷え症

顆粒 婦人華

1ヶ月分/5,000円

五城目 中央ドラッグ 五城目町朝市通り ☎852-3217

30分仕上げ!!

カラ・プリント

葬儀用写真・着替・バック消し・各種証明写真

高画質純正フジカラープリント

イトウカメラ

伊藤写真館

五城目町ガーデン松竹向かい ☎018.852.3667

日曜議会が開催されます

12月14日(日)、五城目町議会定例会(12月)が開催されます。当日は佐藤町長の行政報告と町議会議員からの一般質問が行われます。

これまで、仕事などで議会を傍聴できなかったという方は、ぜひこの機会に傍聴してください。

▶議会開会 10時00分(予定)

※詳しい内容は、12月9日(火)の議会運営委員会で決定されます。

お問い合わせは、町議会事務局(☎852・5411)

# 12月町民カレンダー

※このページに載せる楽しい写真をお待ちしています。「広報こじょうめ」担当まで

日	月	火	水	木	金	土
11月30日	12月1日	2 ○もちつき会 (内川保育園・10:00~11:20)		4	5 ○もちつき会 (五城目幼稚園・10:30~12:30)	6 ○おゆうぎ会 (馬場目保育園・9:30~11:00)
	8	9	10	11 ○年末の交通安全 全県民総ぐるみ運動 (20日まで)	12	
14	15		17	18	19 ○クリスマスお楽しみ会 (内川保育園・10:00~11:30) ○クリスマス会 (五城目幼稚園・10:00~11:30)	20 ○親育ての会 (町民センター・14:00~16:00)
21 ○第13回クリスマス水泳競技大会 (屋内温水プール・9:00~)	22	23 ○天皇誕生日	24 ○第3回五城目町・八郎瀧町・井川町合併協議会 (八郎瀧町農村環境改善センター・14:00~)	25 ○町内小・中学校・幼稚園2学期終業式	26 ○官公庁仕事納め	
28	29 ○消防年末特別警戒 (31日まで)		1月1日	2	3	

平成15年度環境標語コンクール最優秀受賞作品 (五城目小5年 猿田 翔さん)

仕分けする あなたのゴミに 未来あり

## 2004年 1月ゴミ日程表



燃えるゴミ	収集町内	収集日	曜日
	新里町・広ヶ野・希望ヶ丘・田町・上田町・今町 御蔵町・小池町・川原町・新町・一番町・古川町 紀久栄町・仲町・長町・築地町・畑町・新畑町・米沢町	5日・8日・12日 15日・19日・22日 26日・29日	月・木
雀館・昭辰町・館町・中川原・岩城町・樋口 矢場崎・西磯ノ目・東磯ノ目・森山地区 馬川地区・ななくら (仮称)	6日・9日・13日 16日・20日・23日 27日・30日	火・金	
富津内地区・馬場目地区・大川地区全域・内川地区	7日・10日・14日 17日・21日・24日 28日・31日	水・土	

資源 燃えないゴミ	収集町内	ガラス類他 空きビン類	金属類他 空きカン類
	馬場目地区・富津内地区・内川地区	12日(月)	26日(月)
新里町・広ヶ野・希望ヶ丘・森山地区 大川(1区~4区以外の地区)・馬川地区	13日(火)	27日(火)	
今町・御蔵町・小池町・川原町・仲町・長町 米沢町・雀館・昭辰町・大川(1区~4区)	14日(水)	28日(水)	
築地町・畑町・新畑町・東磯ノ目 西磯ノ目・矢場崎・ななくら (仮称)	8日(木)	22日(木)	
田町・上田町・新町・一番町・古川町 紀久栄町・館町・中川原・樋口・岩城町	9日(金)	23日(金)	

資源 ペットボトル	7日・14日・21日・28日 (全町)
古紙類 新聞・雑誌類 ・段ボール・紙パック	五城目地区・馬川地区 馬場目地区・内川地区・富津内地区・大川地区・森山地区

◆収集日に「注意」ください  
●1月1日(木)の元日から1月4日(日)までは収集を休みます。  
●1月12日(月)の成人の日には収集を行いません。

◆生ゴミ用 水切りバケツの使い方  
●生ゴミの水切りを徹底してください。水切りした生ゴミは、他のゴミ(紙くすなど)と一緒にしても結構です。  
※収集に関するお問い合わせは、町民生活課(0852・51112)までお願いします。

平成16年1月1日から  
婚姻届などのときは  
役場窓口で  
本人確認を行います

最近、本人の知らない間に婚姻や縁組などで偽りの届出がされ、戸籍にそのまま記載されるといふ事件が相次いで発生し、大きな社会問題となっております。  
このような事件を防止するため、平成十六年一月一日から、婚姻届などの戸籍の届け出のときには、本人であることを証明できるものを提示していただきます。窓口の本人確認に、皆さんのご理解とご協力をお願いします。



- 本人確認の対象となる届け出
  - ・婚姻届
  - ・協議離婚届
  - ・養子縁組届
  - ・協議離婚届
- 本人確認のための証明書
  - ・官公署の発行する顔写真付きの身分証明書(運転免許証・パスポート、住民基本台帳カードなど)
- ※身分証明書などをお持ちでない方も届け出はできますが、役場から本人あてに届け出があったことをお知らせする「お知らせ書」を送付します。
- ※お問合せは、役場町民生活課(0852・51112)



**SUZUKI ESCUDO**  
188.61万円  
5ドア2.0L・4WD/4AT  
パワードアロック  
キーレスエントリー  
電動格納式ドアミラー



**SUZUKI Jimny xc**  
152.1万円  
4AT/4WD・オーディオ  
電動リモコンドアミラー  
ラジオグラフ

**(有)佐藤自動車 整備工場**  
南秋田郡五城目町一番町 ☎(018)852-2059